

ご使用前に必ずお読みください

# スーパーメタロック使用説明書

## ■ 適用

「**スーパーメタロック**」は、最新の技術によって開発された高分子オリゴマーと特殊顔料とからなる時効硬化性の緊急補修剤です。

水、エア、化学薬品、石油類のパイプやタンク、熱交換機、ポンプその他設備全般の補修に好適です。工場、ビル、病院、船舶、その他諸施設に多くの用途があります。

## ■ 下地処理

補修表面は、ハンドグラインダー、ヤスリ、サンドペーパー、ワイヤブラシ等で錆や付着物を完全に落としてください。

また、補修表面はつるつるしているより、多少ざらざらしていた方が接着力が高まって、補修には理想的な状態といえます。可能であれば、粗めのサンドペーパー等で表面をできるだけ、ざらつかせてください。

下地処理はきわめて重要で、補修の成否を左右しますから、絶対におろそかにしないでください。

## ■ 混合作業

まず、「**スーパーメタロック**」の主剤および硬化剤を付属のヘラで、各々の容器内でよくかき混ぜて均一化してから所定量を取り出してください（ヘラは2本付属していますので、それぞれ別のヘラを使って各々の容器内でかき混ぜた後、取り出してください）。冬期には、主剤の方を50℃前後に暖めてから使用しますと、粘度が下がり非常に使いやすくなります（硬化剤の方は冬期でも温めないでください）。

混合比率は主剤1に対し、硬化剤1です（体積比）。

混合は、この2本のヘラを使用して鉄板やプラスチック板の上ですりつぶすようにして混合してください。

ただし、ヘラに付着したものは、十分混合されていませんから、もう一方のヘラで片方のヘラの混合物を時々かき落しながら、全体にむらなく混ぜ合わせてください。

## ■ 塗布作業

まず、混合した「**スーパーメタロック**」を、このヘラを使って補修面に塗布します。次に付属のウエスで、塗布した「**スーパーメタロック**」の表面を押さえて補修面に密着させていきます。このときに、できるだけ補修面との間の空気を追い出すようにしてください。塗布厚さは通常5～10mmは必要です。薄く延びてしまった場合は、必ずこれ以上の厚みになるまで重ね塗りをしてください。

## ■ 硬化時間

「**スーパーメタロック**」の硬化時間は、夏期で4～5時間、冬期で6～8時間ですが、熱のかかる場合には、夏期で12時間以上、冬期で24時間以上たってから使用してください。石油類や化学薬品に接液する場合には、夏期で24時間、冬期で48時間程度の養生時間が必要です。

ただし、硬化時間に関しては熱を加えることにより短縮が可能です。ヘヤードライヤー等を使って、70～80℃くらいで30分程度加熱することによって、硬化時間は約半分程度にまで縮めることができます。

## ■ 安全にご使用いただくために

「**スーパーメタロック**」のご使用にあたり、特に安全面に関するご注意事項を裏面にまとめて記載しております。

作業の前に必ずご一読いただきます様、お願い致します。

発売元



見玉工業株式会社

〒550-0013 大阪市西区新町3丁目7番5号

TEL (06) 6541-4827 FAX (06) 6541-4826

# 安全にご使用いただくために

## ■ 安全対策

- ・取扱後はよく手を洗うこと。
- ・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- ・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- ・汚染された作業衣を作業場から出さないこと。
- ・使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- ・環境への放出を避けること。

## ■ 応急措置

- ・皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーと石鹸で洗うこと。
- ・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・特別な処置が必要である。（製品本体ラベルまたはSDSの成分情報を参照。）
- ・皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合は洗濯すること。
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。  
次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
- ・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。
- ・気分が悪いときは医師の診断／手当てを受けること。
- ・漏出物を回収すること。
- ・いずれの場合も直ちに医師に連絡すること。

## ■ 保管

- ・施錠して保管すること。

## ■ 廃棄

- ・内容物／容器を関連条約／法規／条例等に従って適切に廃棄すること。

## ■ その他

- ・火気のあるところでは使用しないで下さい。
- ・5～40℃の温度下で使用して下さい。
- ・蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の新鮮な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ・火災時は炭酸ガス、泡又は粉末消火器を使用して下さい。
- ・密封して一定の場所を定め保管して下さい。
- ・製品温度が5～40℃の範囲を超えないような場所に保管して下さい。
- ・指定された以外の材料と混合しないで下さい。
- ・本来の用途以外（シンナー遊び等）に使用しないで下さい。
- ・安全データシート（SDS）や使用説明書等を読んで、十分理解してからご使用下さい。

★本製品の製造上の原因とみられる不良があった場合は新品とお取り替えいたしますが、本製品を使用したことによる直接あるいは間接的に生じた損害の責はご容赦願います。